

専門実践教育訓練明示書

講座の名称	日本赤十字東北看護大学 看護学部 看護学科				
実施方法	① 通学 (昼間 ・ 夜間 ・ 土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	0512006	—	2610011	—	9
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(108人)	修了者数 (101人)	
平成21年4月1日	令和11年3月31日まで				
訓練期間	48ヶ月		総訓練時間	3060時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		☒ 業務独占資格・名称独占資格 (看護師) ☐ 職業実践専門課程 () ☐ キャリア形成促進プログラム () ☐ 専門職大学院 () ☐ 職業実践力育成プログラム () ☐ 情報通信技術関係資格 () ☐ 第四次産業革命スキル習得講座 () ☐ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 ()			
		教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等 保健師、養護教諭一種免許状			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		看護学部看護学科において4年以上在学し、卒業要件である125単位以上取得した者(見込みを含む)は、看護師の国家試験受験資格が得られます。			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		医療機関(病院、診療所、大学病院、医療センター)、介護・福祉施設(老人ホーム、介護老人保健施設、障害者福祉施設、訪問看護ステーションなど)、企業(産業保健師、企業内看護師、医療機器メーカー、製薬会社)、学校(学校保健室)、行政(保健所、役所)ほか			
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)			時間	使用教材名	
基盤教育科目 うち卒業要件は 必修科目15単位 選択科目4単位以上			360		
専門基礎科目 うち卒業要件は 必修科目25単位 選択科目2単位以上			450		
専門科目 うち卒業要件は 必修科目75単位 選択科目4単位以上			2250		
(授業科目ごとの時間数等 詳細は別紙)					
計			3060		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		なし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		学校教育法第90条において定められる、大学に入学することのできる者。すなわち、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは通常の課程による十二年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者とする。			
③その他					

〔特記事項〕

--

作成日 2026年9月24日

専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	101	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	108	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	101	人	受験率(③/②)	93.5	%
④ ③のうち合格者数	94	人	合格率(④/③)	93.1	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	93	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	0	人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	86.1	%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	0	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計		
	2 非正社員、派遣社員	人			
	3 その他の就業(自営業等)	人			
	4 非就業	人	②B: 非就業者計		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人			
	3 社内外の評価が高まる	人			
	4 円滑な転職に役立つ	人			
	5 趣味・教養に役立つ	人			
	6 その他の効果	人			
	7 特に効果はない	人			
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 希望の職種・業界で就職できる	人			
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人			
	4 趣味・教養に役立つ	人			
	5 その他の効果	人			
	6 特に効果はない	人			
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人			
	4 就職していない	人			
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)		
	2 おおむね満足	人			
	3 どちらとも言えない	人			
	4 やや不満	人			
	5 大いに不満	人			

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1)に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	ペーパーテスト、演習及び課題提出
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

専門実践教育訓練明示書					
6. 受講効果の把握方法					
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的な基準)		出席率：講義・演習 66%(2/3)以上 実習 80%(4/5)以上 試験合格率：得点率60%以上 補講・追試：認める			
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法		ペーパーテスト、演習及び課題提出			
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)		出席率：講義・演習 66%(2/3)以上 実習 80%(4/5)以上 試験合格率：得点率60%以上 補講・追試：認める			
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法		卒業単位を満たすこと			
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法					
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法		①オフィスアワーの実施、②ティーチング・アシスタント(TA)の活用、③アクティブ・ラーニングの活用、④個別指導・フィードバック、⑤eラーニングやオンライン支援、⑥習熟度別の補講・リメディアル教育、などの施策を通じて、学生がより深く学び、効果的に知識を習得できるよう、多様な支援を行っている。			
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例：資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)		年間を通じて資格取得・就職・進学に関する相談を受け付けている。アドバイザーを中心に学生ひとりひとりに、卒業後の就職先としてだけでなく、自分自身のライフ・キャリアを充実したものにすることを意識した、きめ細かいサポートを実施している。進路指導相談室にはキャリアアドバイザーが在駐し、求人票や就職試験に関連することが相談できる。求人に係わる様々な資料を、学生が自由に閲覧、コピーすることができる環境も整えている。			
8. その他の事項					
指定教育訓練実施者名及び代表者名		学校法人 日本赤十字学園 (代表者名： 富田 博樹)			
住所及び連絡先		東京都港区芝大門1-1-3 日本赤十字社ビル西館6階 TEL 03-5472-2836			
施設名称及び施設長名		日本赤十字東北看護大学 (施設長：学長 原 玲子)			
住所及び連絡先		秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3 TEL 018-829-4000			
苦情受付者	氏名 伊藤 淳一 所属 事務局長	事務担当者	氏名 伊藤 真人 所属 事務局次長		
連絡先	TEL 018-829-3012	連絡先	TEL 018-829-3013		
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 4,900,000 円				
支払い方法					
① 一括払	① 入 学 料 (税 込 額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	300,000 円			
② 分割払	② 受 講 料 (税 込 額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	4,600,000 円			
③ 両方可能		第1期 575,000 円 第2期 575,000 円 第3期 575,000 円 第4期 575,000 円 第5期 575,000 円 第6期 575,000 円 第7期 575,000 円 第8期 575,000 円 (うち、必須教材費 0 円)			
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 1,990,120 円				
	① 任意の教材費(税込額) 290,120 円				
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円				
	③ 施設維持費(税込額) 1,200,000 円				
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税) 500,000 円				
	3. 総額 (1+2) (税込額) 6,890,120 円				